

今、あなたは信じているのか？

メイコン ジョージア州 アメリカ合衆国
1955年06月10日

1 こんばんは、皆さん。今夜このように集い、愛する主イエス・キリストの御奉仕にあずかれることを、心から嬉しく思います。主の御臨在の中にあるということは、なんと素晴らしいことでしょう。

さて、今こうして… あなた方がちょっとした雨雲などを恐れずに来てくださったことを、とても嬉しく思っています。ある人が言っていました、「今夜は人が来ないかもしれない、雨雲が近づいているから」と。でも、それを気にせず来られたというのは、あなた方が本物のバプテストの方々だという証ですな。水を恐れないんですから。実に立派なことです。

それから、今夜もし雨が降ったら、あるバプテスト教会が場所を貸してくださると聞きました。その教会の牧師先生、また会衆の方々ももしここにおられましたら、心より感謝を申し上げます。とても親切なご配慮です。どうか主が、あなた、親愛なる兄弟、そして執事の皆さん、あるいはこの機会をくださったどなたであっても、豊かに祝福して下さいますように。

2 さて、明日ですが… この集会はあと二晩残っております。明日の夜と、日曜日の夜です。そして実は、なぜアルガンブライト兄弟がまだここに来ていないのか、不思議に思っていたのですが、つい先ほど妻から電話がありまして、彼はカリフォルニアに呼ばれたとのこと。さらに、彼はこの集会の直後に私たちがチューリッヒ(スイス)へ出発するための準備も進めてくれているのです。

それから、ムーア兄弟のことですが、なぜ彼がまだ来ていないのか私には分かりません。今、一人の兄弟が来て、牧師たちの朝食会について私に尋ねてきたのですが、私には何と答えたらよいのか分かりません。私には… 管理者としての務めは、どうやら向いていないようです。どなたか、この管理の働きにふさわしい方がこの中におられましたら、どうぞお任せしたいくらいです。おそらく、ムーア兄弟はもう辞めてしまわれたのかもしれない。実に、大変な仕事ですからね。

3 それでは今夜も、ここにあるこれらのカード、そして祈りのために寄せられた手紙の数々を、しっかり心に留めて、祈りの中で取り上げたいと思います——いや、正確には「祈りをささげる」ですね。

さて、ハンカチを用いて病の方々のために祈るということを信じておられる方は、どれくらいいらっしゃいますか？——はい、手を挙げてみてください。——素晴らしいですね。それこそ、まさに神が命じておられることなのです。

たしかあれは、南アフリカ——ケープタウンだったと思います、トムズ兄弟と共にいた時のことです。ある新聞が記事にしたんですね。「ブラナム兄弟は非常に迷信深い人物だ」と。そこには何袋もの郵便袋がずらりと並んでいました。わかりますか——大きな、大きな草製の麻袋が、手紙でぎっしりといっぱいになっていたんです。[ここで誰かがブラナム兄弟に何かをささやく]——「癒しの証しが、たくさんその袋の中に入っていた」と、そう言ってくれました。

でも、その新聞にはこう書かれていました——「ブラナム兄弟は迷信的で、ハンカチに祈りを込めて人々を癒している」と。——つまり、彼らは聖書をあまり読んでいない、ということですね？ そう思われませんか？

4 さて、多くの方々が、病の癒しのためにハンカチに油を塗って祈りますね。それはとても良いことです。兄弟姉妹、神がご病気の方を祝福される手段なら、私は何であっても賛成です。

けれど私は、ハンカチに油を塗ることはしておりません。もし皆さんが聖書にしっかり目をとめてくださるなら分かると思いますが——パウロもハンカチに油を塗ったとは書かれていません。聖書にはこうあります、「彼の身体から取ったハンカチや前掛けが、病人のもとへ送られた」と。

そして、そのような取り組みを、天の偉大な神がどれほど尊び、祝福してくださったことでしょうか——世界中で、何千、何万という癒しの証が寄せられています。

今では、祈りの輪が世界中に広がっており、アメリカ中部のサマータイムを基準に祈りの時間が定められ、世界の各地で——真夜中に起きてまで——互いのために祈っている方々がいます。何万人もの人々が、同じ時に、互いのために祈り合っているのです。

私は毎月、ジェファーソンビルズのオフィスから、油を注いだ小さな布(ハンカチ)を何千枚も送り出して

います。そして海外にも、私たちのオフィスは約10カ所あります。ですから、ひと月にどれほど多くの祈りの布が世界中に届けられているか、想像していただけたらと思います。

5 さて、私たちは最近、ドイツで本当に驚くべき奇跡を目にしました。ある小さな女性が、関節炎で椅子に座ったまま体がすっかり固まってしまっていたのです。長年その状態だったそうです。

その方にハンカチを送ったところ、私はいつものように、その布をどのように体に当てるかの説明も添えていました。彼女はその指示通りに行き、そしてこう言ったのです。「この悪霊め、今すぐこの体から出て行け！」すると彼女はすぐに立ち上がり、歩き出したのです！

これが、癒しというもののシンプルさです。神のことばをそのまま信じること。ただそれだけです。彼女は信じて、命じた。そして癒されたのです。

昨夜、誰かが私にこう言ってくれました。「最近の集会はまるで夢のようだ」と。たしかに、ストレッチャーの人々がどんどんいなくなっていて、車椅子の方々の姿も減ってきています。中には何年も車椅子で過ごしてきた人々が、主イエス・キリストによって癒され、立ち上がって歩いているのです。

なんと素晴らしいことでしょう！もしあなたがただ信じることができるなら、神様にはその力があります。ただそれだけ——キリストへの信仰です。

6 さて、通常、私たちは祈りのカードを用いる夜を一晩設けています。しかし一晩で、多くの人に油注ぎ(アノインティング)の中で祈ることはできません。そこで、ある晩を設けて、牧師たちが一列に並び、人々が列を通って彼らの手を受けるか、あるいは「祈りのライン(祈ってもらう列)」を作って、私が順番に一人ひとりのために祈っていく方法を取ります。人数が少なければ、そのように一人ずつ祈って次に進み、また祈って…と進めていきます。

ですが、もし多くの人がいって全員に祈る時間がなければ、私は主のご臨在を感じるまで祈り、その後はその場に立ち続け、人々が通りながら私の手に触れられるようにして祈ります。

この方法について批判されるかもしれませんが、オーラル・ロバーツ師が教えていた「信仰の接点(point of contact)」という考え方を、私はいつも素晴らしいと思っていました。つまり、人が自分の信仰を神に結びつける“何か”を必要とするという考え方です。これはとても良いことです。彼はたとえば「椅子に触れてください」と言い、その間に壇上から祈るという形を取っていました。

7 それは大丈夫、特にアメリカではうまくいきます。アメリカは、ほとんどの人に、病人に手を置くことを教えられてきました。それはユダヤ人の習慣であり、大丈夫です。それは聖書です。

さて、聖書のいくつかの場所で彼らは病人に手を置くように命じられました。彼らは回復するでしょう。別の場所では、彼らは彼らに油を注ぐことでした、そして信仰の祈りは病人を救うでしょう。別の場所では、彼らは悪霊を追い出すことでした、そしてあなたはそれをいたるところに見るだけです。それはあなたの信仰によるものです。

そして、私が先日言ったように、ヤイロは言いました、「さあ、私の女の子にあなたの手を置いてください、そうすれば彼女は生きます。さて、私はあなたについて聞いたことがあります。私はあなたがあなたの言う通りだと信じているので、あなたは私の女の子に手を置いて来て、彼女は生きるでしょう。」

しかし、ローマ人はそうではありません。私はあなたが私の場所に来ることができるのにふさわしくありません。あなたはただその言葉を話すだけで、私の僕は生きるでしょう。」何が起るかはあなたの信仰によるのです。

8 さて、昨夜お話しした通り、今夜は早めに集まっていただいて、プレイヤーカードをお持ちの方には、望まれるなら全員のためにお祈りをささげようと申し上げました。

その前に、話の続きを少しだけさせてください。海外、特にアフリカ

でのキャンペーンでは——トムズ兄弟もご存知の通り——

あちらの人々は、ただ「超自然的なこと」によって教えられてきました。彼らは何度も何度も聖書を読まされ、宣教師たちも何人も訪れては、心理学的な説明などを交えて聖書を教えていきました。すると彼らはこう言います。「まあ、それは分かりました。信じますよ。でも実際に何かが起きるのを見せてください。もしその神が本当に偉大なら、何ができるのかを見せてください。」一方、私たちの学校では、「奇跡の時代は終わった」と教えられます。そして、神が何かをなされたのは過去の話であり、いまや歴史に過ぎないとされているわけです。だから、現地の人たちはそういう教えにはあまり納得しないのです。

9 しかし、一度でも、神の超自然的な力が実際に動いているのを見せることができたなら、それで人々は納得します。祈ってもらうことすら望まないのです。彼らが望んでいるのは「神がそこにおられる」と確信すること。それが分かれば、あとは指示された通りにただ実行します。

かつて、ある集会で一度の祈りによって、2万5千人もの人々が同時に癒されたことがありました。想像してみてください。その場から、担架やベッド、長年使っていた杖や支え棒までもが次々と運び出されていったのです。

ただし、アメリカではそう単純にはいかないようです。確かに癒しは起こっているのですが、人々がうまく受け取れていない場合もあります。でも、私の言葉を覚えていてください。特にこの地元の牧師の皆さん、私たちが立ち去った数週間後、あなたの教会でこういう声を耳にするようになるはずですよ——

「長年悩んでいた胃の痛みが、気づいたらなくなっていたんです」

ある婦人はこう言いました——

「婦人科系の不調で悩んでいたのに、もうまったく気にならなくなったのよ」

それは、この集会の夜のうちに、確かにその場で起こっていたことなのです。

10 さて今夜は、あまり形式ばらず、ただ壇上に上がって、皆さんに語り、

手を置いて祈る——そのためだけにここに来ました。

そして今、はっきりと意識して皆さんにこう言えるのです——

今夜ほど、そのことを強く感じている時はありませんでした。

話していると、ある人々の上にあの光が浮かんでいるのが見えるのです。

でも、すべての人に声をかけていくわけにはいきません。

時には、会場全体に光が広がっているように見えることもあります。

それは、そこにいる人たちが癒されているというしるしなのです。

でも、それは私がしているのではなく、主がしておられるのです。

やがて、その人たちは自分の癒しに気づくでしょう。最初は、

まだ不調があるような気がして様子を見ているかもしれませんが、

気づいた時には完全に癒されているのです。

そしてこう証しするようになるでしょう。

「気づいたら、あの症状が消えていたんです。」

そうなるのを、ぜひ見ていてください。もしそうならなければ、

「ブラナム兄弟は偽預言者だった」と言ってくださってもかまいません。

でも、それは本当に起こるのです。多くの人々は、

すでに癒されているのです。ただ、そのことにまだ気づいていないだけ

——でも、神の祝福はすでにその人の上にあるのです。

11 でもね、皆さん覚えていてください——神様が祝福を宣言された時、

それがその場ですぐに起こるとは限らないのです。そうですね？

その通りです。週間後に現れることだってあります。

以前、ある時のことでした。祈りの列で祈っていた時のことです。

録音テープを見てみてください、神様が皆さんに何を語って

おられるかを。その時、小さなご婦人が前に出てこられました。

胃の調子が悪いというのです。テープにも残っています。

彼女の名前や状態、どのくらいその苦しみが続いていたかなど

も語られました。「はい、それは本当です」と彼女は答えました。

胃の不調の原因まで知らされて、「その通りです」と。

すると、ビジョンが現れ、彼女が癒されている姿が見えました。

そして、「主の御名によってあなたは癒されました」と宣言されたのです。

彼女は喜んで帰っていきました。「私は癒されたのよ」と。

12 そのすぐ後ろにいたもう一人のご婦人がいました。彼女はその地域に住んでいて、喉の横に大きな腫瘍を持っていて、何年もそのままでした。そして、彼女にも同じように「あなたは癒されました」と語られました。彼女はすぐに首の腫瘍を触ってみましたが、まだそこにありました。

でも彼女は、「あの人が私のことをあんなに詳しく言い当てたのだから、癒されたというのもきっと本当に違いない」と信じて帰っていったのです。

それから数週間後、おそらく5～6週間ほど経ってから、2人揃って再び集会に来られ、こんな証しをしてくれました。

胃の不調だった小さなご婦人は、「癒されたなら食べてみよう」と思って帰宅し、すぐに食事をしました。でも、ひどい状態で、すぐに吐いてしまいました。翌朝も同じように食べてみましたが、また吐き出してしまいました。それでも彼女は「私は癒された」と言い続けて、主に感謝を捧げていました。

すると、近所の人たちが言い出しました。「ちょっと、あなたそのままじゃ主の御名に対して恥をかかせることになるよ。気をつけなさいよ。」

でも彼女はこう言いました。「でも、私はテープで聞いたの。あの癒しを宣言したのはあの人じゃない、主ご自身が私を呼んでくださったのよ。それは主の言葉だったの。」

13 それでも彼女は信じて続けました。何週間も経って、ある朝のことでした——子どもたちは学校へ、夫は仕事に出かけて、彼女は台所で皿洗いをしていたそうです。すると突然、ひんやりとした爽やかな感覚が全身を包んだのです。特に何も考えずにそのまま作業を続けていたら、急にお腹が空いてきました。

それで、バタートーストを一切れつまんで食べ始めたのですが、「すぐに吐き出すことになるだろう」と思っていたにも関わらず、何ともなかったのです。まだお腹が空いていたので、「じゃあ残っていた卵も食べてみよう」と食べてみると、それも大丈夫。

「じゃあこのオートミールもちよっと食べてみよう」と思って、食べてみたら、それもまったく問題なし。そこで彼女は「もうお祝いしちゃおう!」と思って、大きなカップのコーヒーを淹れて本格的な朝食を楽しみ始めたのです。

それから少し様子を見ましたが、何の問題もありません。どんどん元気になっていき、「ああ、もう、これはご近所さんに知らせなきゃ!」と思ったのです。

14 2～3時間ほど経った頃、彼女は通りを駆け下りて、そのご近所さんの家まで行きました。すると、そこでは誰かが叫び声をあげて喜んでいるところでした。その女性がこう言ったのです。

「今朝ね、髪をとかしていた時には確かにこの喉にしこりがあったの。でも見て、今はもうないのよ!」

「突然消えたの!」と。

ふたりはそこで大喜びし始めました。

さて、あなたは「それって何が起こったの?」と不思議に思われるかもしれませんが。それは超自然的な臨在、すなわち主イエス・キリストの臨在によるものです。そのそばに立つ主の御使いがおられるのです。

私とその男性を幻の中で見たとき、それは主イエスご自身ではありませんでした。その御使いはとても背が高く、私が幻で見たキリストよりもずっと大きかったのです。キリストは非常に小柄な方として見えたのですが、その御使いは大柄で、顔も滑らかでした。

そして、御使いが御言葉を語られた時、恐らくすぐに直接届くことはなかったのですが、後にその地域を通過して、御言葉の成就を確認しに来られたのです。——それが何が起きたかということなのです。

15 さて、ある時、聖書のダニエルは、天使に彼を追いかけられました。そしてある時、彼は祈り始めました、そしてあなたが知っているように、天使は(私が信じているように)約21日間拘留されていましたね? 彼が彼に着くことができる21日前に、見てください。

ああ、それが一度心に落ち着くと、それは永遠に落ち着きます。それだけです。何が来ても、何が起こっても、一度解決したことがあれば。

16 さて、今ここにおられる方々の中で、「病人に手を置いて祈る」ことを信じておられる方はどれくらいいらっしゃるでしょうか? それを確認させていただければ、このあとの集会の進め方を考える助けになります。——はい、手を挙げていただけますか? ——なるほど。——どうやら、手を置いて祈る流れになりそうですね。分かりました。それでは、ここにおそらく二～三百人以上はおられるでしょう。

では今夜、祈りのカードをお持ちの方はどれくらいおられますか? ——はい、祈りのカードを持っておられる方は手を挙げてください。——おお、たくさんおられますね。

そうすると、私にできることは一つだけです。それは祈りのカードの番号を呼び出して、順に祈っていくことです。ただ、これほど多くの方がカードを持っておられるので、まず今夜の初めの方——早くカードを受け取った方々から始めるようにしましょう。

でも、こうして皆さんと一緒にいる中で、私が思うのは……しばらく御言葉を分かち合い、祈りをささげ、主の御使いがこの場に現れるのを待ってみてはどうでしょうか。そしてその時が来たら——あとは主にすべてをお任せするのです。それでよろしいでしょうか?

私はむしろ、ただここに立って皆さんのために祈るだけでなく、主の御臨在が確かにここにあると分かる中で祈りたいのです。その方が、きっと良いと私は信じます。——皆さんも、そう思われませんか? 主が共におられると知ること、何よりもそれが大切です。ですから、今、主にお願ひしてみましよう。「主よ、来てください」。そして数分間、証を交えながら、主が何と語ってくださるのかを待ちましよう。

17 それでは、まず頭を垂れてお祈りいたしましよう。

天の父よ、今、私の前に置かれているこれらのハンカチ——それらは、病にある方々、苦しんでいる方々のもとへ届けられようとしています。主よ、あなたは愛とあわれみに満ちておられるお方です。私たちは、あなたが語られたことを必ず行われると、確信をもって信じています。あなたは神であられ、偽ることのできないお方です。

そして、あなたは私たちにこう約束してくださっています——「何事でも、祈り求めるものは、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになる」と。

ですから私は、今ここにいるこの会衆の皆さんと心を合わせ、全き信仰をもって信じております。主イエス・キリストの御臨在が今夜この場所に確かにあることを。そしてこのハンカチが象徴している、すべての病める方々が、癒されることを。

神よ——もし彼らが罪を犯していたとしても、どうかそれを赦してください。兄弟姉妹、そしてこのハンカチが届けられる小さな子どもたちのために、私たちはとりなしをいたします。どうか、その一人ひとりが癒されますように。主イエスの御名によって。アーメン。

18 そして今、主なる神よ——天と地を創られたお方、永遠のいのちの源にして、あらゆる良き賜物を与えてくださるお方——どうか、あなたの御臨在を私たちの上にお送りください、主よ。

今ここに座り、祈りのカードを手に行っている人々のただ中で、今夜、それが現実となりますように…。

神よ、私は願い求めます——この祈りのカードを持つすべての方々が癒されますように。そしてその方々だけでなく、今夜ここに来ておられるすべての方々が——カードを持っていなくても——この夜が、これまでの集会の中で最も喜びあふれる「解放の夜」となりますように。

どうか、寝たきりの方も、足の不自由な方も、目の見えない方も、がんや心臓病や、どのような病であっても——一人として残されることなく、神が今夜この場所を通り過ぎてくださり、すべての人を癒してくださいように。

父なる神よ、それをお与えください。このすべてが、あなたの栄誉と栄光のためとなりますように。

私たちは、主イエス・キリストの御名によって、これをお祈りいたします。

アーメン。

19 さて、彼の祝福があなたに加えられるように。さて、このどこかで聖句を手に入れて、ちょっと読んでみましょう。この聖ヨハネの第16章にある小さな聖句です。私はこれが好きです。29節から始まります。

彼の弟子たちは彼に言った、「見よ、今、あなたははつきりと話し、証明は話さない。

今、私たちはあなたがすべてのことを知っていると確信しています、そして誰もあなたに尋ねるべきである必要はありません：これによって私たちはあなたが...神から来たと信じています。

イエスは彼らに答えて言われました、「あなたは今信じますか？

現時点で検討している素晴らしいテキストです。

20 さて、ここにいる皆さん全員に、私はここに来るのではなく、今夜、妻と家族と一緒に何百万回も家に帰り、ここに来るよりも平和に神に会うことを知っています。私が欺く者になるためには彼の前に立たなければならないことを知っています。私はしません...偽善者または欺瞞者になること以外は、私は確かにそのようになりたくありません。誰もなりたくないでしょう。

そして、もし私が神の御心にあると思わなかったら、今夜ここに出ることはないでしょう。主イエス・キリストからあなたに向けて私が持っていたメッセージがあなたに良いことをするとは思わなかったなら、私は確かにここにはいないでしょう。

あなたはそれが人気のためではないことを知っています。私はそれを避けている人です。もしそうだったとしたら、私は今夜、明るい光と他のすべての下で、素晴らしいテレビ、ラジオ番組、そしてすべてで、この国に出ていたでしょう。それは違っていただろう。そして、あなたが知っているように、このタイプのミニストーリーはそれを生み出すでしょう。しかし、私はそれを避け、それを避け、私の群衆を少なくさせて、あなたがお

金のために引っ張る必要がないようにしました。貧しい人々にお金を持たせましょう。それがちょうど知られているならば、主は残りの事柄の面倒を見るでしょう。

21 そして、私はお金を切望していません。私はお金を取りません。私は数年間バプテストの説教者であり、ジェファーソンビルでタバナクルの牧師を12年間務めました。人生で一度も献金を受け取ったことは一度もありませんでした。私は生計を立てるために働きました。

ある夜、献金をするつもりだったのを覚えています。さて、あなたは貧しい人々がどのように得るかを知っています：あなたが目的を達成することができない場所に到達すること。あなたはそれがあなたに起こったことがありますか？ はい。やりくりが出来ないところ……それから、その形になったとき、妻に「ハニー、今夜はお供え物をあげるよ」と言いました。

今、彼らはそれをしたでしょう。幕屋で彼らの心を祝福しなさい、彼らは私に与えるために彼らの家を売ったでしょう。しかし、私はあまり作っていませんでした。その間、私はゲームの番人でした。そして、私はそのような人を逮捕するつもりはありませんでした。私は7年間働いていて、一度も逮捕されなかったのだから…。しかし、私は何人かの良い漁師を作ったと信じています。それは一つのことです。私は彼らと話し、主について話しました。だから、それは良いです。私は解雇されませんでした。私はただ主に仕えるためにやめました。

22 それで、私はあまりお金を持っていませんでした、そして、私たちは借金が近づいていました、そして私はちょうど5ドルを必要としていました。そして、兄弟たちは働いていて、かなりのお金を稼いでいました、そして私はほんの少しの給料をもらって、それから私が別の方法で取ったものを委託しました。そして私はそれを何もしなかったのだから、私は言いました。「まあ、私はいくらかのお金が必要です、ハニー。私はそれを手に入れなければなりません。」私は「供物を受け取るつもりです」と言いました。

彼女は「あなたがそれをするのを見るつもりです」と言いました。

彼女は行き、教会の真正面に座ります。私は「さて、今夜、兄弟たち[ブラナム兄弟が喉をすっきりさせます]」と言いました。「私はあなたにこれを尋ねるのはちょっと嫌です」と私は言いました。私は言いました。「でも、ちょっときつい場所にぶつかったのだから、今夜、自分のためにちょっとしたお供え物をもらえるのではないかと思います。」

私たちは教会の裏に小さな箱を持っていて、「あなたが小さな子供たちにしたことでも、あなたは私にそれをした」まで、借金や物事を支払いました。

23 そして、約80歳の年老いた執事であるウィザート兄弟(彼は今夜栄光に満ちています)、彼は起き上がって私の帽子を手に入れました。私は周りを見回しました、そしていつも私のために祈っていた小さなおばあさん、小さなおばあさん、市松模様のエプロンをつけたおばあさんがいました。そして、私は彼女がこの小さなエプロンに手を伸ばし、その上にスナップが付いているこれらの小さな手帳の1つを取り出し、スナップを外して、それらのニッケルの後に手を伸ばし始めるのを見ました。

ああ、それはできませんでした。いいえ、先生。ああ、私はそれをするのができませんでした。私はそれをしていてかわいそうな小さなことを見ました、彼らは彼らの後にニッケルの後に手を伸ばす小さな古い弱い指。私はそれをするのができませんでした。赤ちゃんからパイを取ったような気がしました。私はそれをするのができませんでした。

そして私は「私はただあなた方全員をからかっていた」と言いました。私は「それを意味するものではありませんでした」と言いました。そして、年老いた執事は私の帽子をそこに立てていました、そして彼は私を振り返りました。彼は言いました、「さて、私は何をしなければならぬのですか？」私は言いました「帽子をかぶって私はただあなたの方へ行っていました。」

24 そして、ご存知のように、ライアンという名前で私の家に来ていた老人がいました。彼は今夜も栄光に満ちています。あなた方の多くは、長い髪のライアン長老を覚えていると思います。彼はそこに古い自転車に乗って私にそれをくれました。そして、私は外に出て、10セントを取り、10セントの店に行き、私にペンキの缶を手に入れ、それを塗り、そしてそれを5ドルで売って、とにかく手に入れました。だから[不明瞭な言葉]それは私の初めてです。だから今、それはそうではありません…

いいえ、私は主イエス・キリストを信じているので外出しています。私は彼と彼のすべての人々を愛して

います。そして、もし私がかつてのように人が罪を犯すことができるなら、そして私ができるなら彼がそこから抜け出すのを助けたいのです。それが真実です。私は彼が誰が彼を作ったのか、そして彼が何のためにここにいるのかを知るのを手伝いたいです。彼は神の息子になるためにここにあります。そして、私は彼が酒を飲み、騒ぎ回って死んで、裁きに迷うのを見たくありません。私はそこに立ち、この世代が現れ、私はこの世代を代表する牧師になります。それから彼は言いました、「まあ、あなたはそれについて私に何も言わなかった」。私は自分の声が至る所に広がり、すべての人に伝え、主に来るように懇願したいと思います。

25 彼は私が小さな男の子だったときに私に贈り物をくれました...私が生まれたとき。それが最初に宣言されたとき、私は約2分でした。そして、私はそれを心から行い、人々を神に勝ち取ろうとしています。

さて、それは特定の教会のためではありません。私は教会を代表していません。私たちは皆兄弟だと信じています。あなたがどの教会に行っても、神の御霊から生まれ変わったすべての男性または女性、男の子または女の子は、私には何の違ひもありません。それは神です。あなたがキリストによって私の兄弟であるなら、神があなたの特殊性であなたを受け入れたなら、そして私と一緒になら、私たちは兄弟です。それだけです。だから、私はそれが好きです。

そして、いつか私たち全員がそのようになり、お互いをそのように認識する時が来ると思います。神様、時間を見るために私を生きさせてください。私が愛するものはすべて、メソジスト、バプテスト、ペンテコステ派、神の教会、ナザレ、巡礼者の聖性、そして誰もが互いに握手して「私たちは兄弟です」と言うことができる交わりです。そうです。そして、私たちの小さな特徴、神はとにかくそれに注意を払っていません。私たちの小さな教義や物事、それは何の意味もありません。

26 さて、私はあなたに私の最大の秘密をお話したいと思います...あなたは何ですか...今夜私にどのようにあなたに伝えたいですか、私が思うに最大で最も強力な力がいったい？ 数分お話ししますか？ この後、あなたは私をそれほど愛していないかもしれません。地球上で最も強力な力は愛です。まさにその通りです。愛を壊すものは何もありません。それが何であれ。

あなたが何であれ、あなたが歌ったかもしれないもの；あなたは御霊の中で踊ったかもしれません。あなたは異言で話したかもしれません。あなたは長老の手を振ったかもしれません。あなたは3回バプテスマを受けたかもしれません。これは離れて、後ろ向きに、前向きに、とにかくあなたがしたいことです。しかし、愛があなたの心に定着するまで、あなたはまだ神の外にいます。そうです。そうです。そのためには、あなたは愛を持たなければなりません。聖書は「神は愛である」と言っています。そして、神は強いです...愛は最も強い力です。

27 さて、2種類の愛があります。ギリシャ語で哲学の愛である人間の愛があります。そして、アガパオの愛は高い愛、または神の愛です。

さて、あなたは哲学の愛のように受け止めます、私たちがその愛を持っているとき、彼女の赤ちゃんの母親はその赤ちゃんの命を救うために燃える火の中をまっすぐに彼女を運転します。それは彼の恋人のために、いつでも彼の人生を置く人を作らせます。ほら、どういう意味？ それはただの人間の愛です。

そして、私は聖書のどこかに、「母親は彼女の小さな乳児を忘れることができますか？」と言っていたと信じています。「あなたはそうするかもしれませんが、私はあなたを決して忘れることはできません。あなたは私の手のひらに刻まれているからです。」と言いました。それで、神がそのように私たちを愛している限り、神はどのようにして私たちや何かを捨てることができるでしょうか？

28 教会員の皆さん、あなたが何をしているのかをお話しします。さて、あなたの教会に行くメンバーがいます。私はプロテスタントとカトリック、そしてカルビニストとアルミニアンと話しているのは知っていますが、それは賛否両論ではありません。あなたはこれをします：あなたがあなたの教会で本当に傑出した人になりたいなら、あなたがどの教会に行っても、あなたは心から神に恋をするだけです。そしてそれをするとき、あなたはあなたの教会のすべてのメンバー、そして他のみんなの教会のすべてのメンバーと心から恋に落ちるでしょう。

さて、あなたはそれをブラフすることはできません。さて、人々が知っていることがあります。私が会議の成功に貢献できることがあれば、地上で言えば、私が本当に本当に人々を愛していることを知るために人々が良心を持っていることを知ることで。私はただ人を愛しています。そして彼らはそれを知っています。そして、あなたはそうすることができました...あなたはそれらをだますことはできません。あなたが作っている、またはふりをしているなら...

29 キリスト教と同じように、あなたがクリスチャンであることに関係しているなら...むしろ、クリスチャンであるふりをしているだけでは、決してそれを手放すことはありません。いいえ、先生。それは絶対にそこになければなりません。それだけです。愛がそれをします。

私は野生生物が大好きです。あなたはそれを知っています。そして、私は動物の生活の中で気づきました、もしあなたが...あなたが動物を愛しているなら、あなたがそれらを愛しているなら、あなたはあなたがやりたいことを何でもすることができます。そして、あなたが彼らを愛していなければ、彼らはそれを知っています。そして、噛む犬のように、あなたがそれらを恐れているなら...誰かが「犬は噛むでしょう」と言ったなら、あなたが彼を恐れているなら、あなたはきっと噛み付くでしょう、見てください。

今、あなたは彼をだますつもりはありません。「私は彼を恐れていません」と言うかもしれませんが、それはあなたの唇以外の場所から来た方が良いでしょう。彼はよく知っているからです。さて、あなたが彼を恐れていなければ、それは違います。

30 そして、それが今夜の人々の問題です。これを近づけてほしい。それはあなたが癒されないのではないかと恐れているからです。それがあなたが癒されない理由です、見てください。恐れてはいけません。恐れることは何もありません。イエスはすでに死に、代価を支払われました。私たちは自由です。あなたはそのような態度で来なければなりません。

少し長く失礼しますが、私自身の個人的な体験を少しお話ししましょう。あなたは「ブラナム兄弟、何について行き詰まっているのですか？」と言います。私は彼を待っています。その通りです。そして、私は彼の存在が近くにあることがわかるまで、ただ証言したり何かをしているだけです。そして、そうすると、それは違うものになるでしょう。次に、プレイヤーラインを呼び出します。しかし、ここを通り過ぎるために、聖霊がここにいることを知ったときに人々に手を置きたいと思います。それは、何かが人々を去っただけかもしれません。

31 そして今、私はあなたに私の人生の中で、特に恋愛について少し経験をしました。私たちの家では何度も、人々はそこやすべてのものに山積みになっています。人がいるので、家にいるよりも会議に参加する方がずっと良いです。朝起きて、上下に座っているとき、17、18台もの荷車を見てきました。私が住んでいる車線。そして、すべてのホテルがいっぱい、モーテルがいっぱい、みんなが悲鳴を上げて泣きます。あなたはそれが何を意味するか知っています。あなたは入ってくるので、あなたは自分がどこにいるのかほとんどわからないので疲れています。

私は少し前にここで床の真ん中で目を覚まし、枕を腕に抱えてこう言いました。それがあなたがしなければならない唯一のことです、ただ信じることです。」妻が私を起こしました。私、私は床に出ていて、とても引き裂かれ、疲れていました。私はそれ以上行くことができませんでした。そして、この枕を手を持ってこう言いました。それがあなたがしなければならないすべてです」と見てください。

そして、ああ、わかりません。かなり荒くなります。それで、しかし、それが何であるかという、私は彼のために何かをしようとしているのです。私は人々に彼を代表したいのです。

32 そして、ここでいつか前に...私はあなたがちょうど正しいとは思わないかもしれない小さな話をします。私は台所がいっぱいになっていた部屋、この部屋、その部屋、階下、そして至る所に来て、それから私が通り抜けていたとき、その朝早くからについてでした...それは約でした5時、私たちは皆をそらしていた。門にいる少年たちなど、彼らは人々を遠ざけています。

そして私は台所に出かけました。そこで私の妻は彼女が泣くことができるのと同じくらい激しく泣いてそこに座っていました。二人の少女、彼らは床に座ってブロックをめぐって争っていました、そして家はすべて引き裂かれました—すべて。メダは言った、私の妻は「ビリー、私は野生になります」と言いました。彼女は言いました。「これらの子供たちは一日中一口食べていませんでした。キッチン満員で、家は満員です。そして、ああ」と彼女は言いました。35歳で、真っ白な顔をして、私と一般の人々の間に立っていました。

そして、私は「まあ、ハニー」と言いました。

彼女は「ああ、どうしたらいいのかわからない」と言いました。そして、かわいそうな小さな仲間、私は彼女を気の毒に思いました。

33 さて、私はあなたに何かを話させてください:彼の中に神の霊を持って新たに生まれたそれぞれの人は

ミニチュアの創造者です。さて、それはあなたを少し揺さぶるかもしれませんが、それは真実です。私たちは神のかたちにあります。神は創造主です。それが、神があなたの中において、神がこの世界を造られたので、神が人を癒すことができるあなたが信じていることができる理由です。彼はただそれを話しました、そして彼の言葉は物質的になります。あなたが座っているまさにその根拠は、神の言葉が明らかにされたものです。もし彼がそうしなかったなら、彼はどこでそれを手に入れましたか？ ほら、彼はそれを話ただけで、それが生まれました。彼は自分の言葉を信じていました。

そして、もし人が神の霊から生まれたなら、彼は神の子孫です。そして神のその部分は彼の中にあり、彼は神が言うすべての言葉が具体化すると信じています。そして、それは彼を神の一部にします。その人の聖霊は彼を神の一部にします。

そして今、あなたは人々、素敵な人々を見たことがあります、あなたはただ周りに立つことがほとんどできませんでしたか？ 確かに、あなたは持っています。あなたは彼らに対して何も反対していませんが、あなたは彼らの周りに立つことはできません。それからあなたは、ああ、多分少し年寄りのやせっぽちの人、または少し年配の女性が洗面台の上で曲がっている人を見ました、しかしあなたはただその人の周りにいるのが大好きです。どういうわけか、あなたは彼らを愛しているだけです。それは彼らが彼らの周りに持っている雰囲気、彼らの生き方です。彼らはあなたが入りたい雰囲気を作り出します。一緒にいるのは素敵な人たちです。

34 さて、そこに座っている妻が泣いていたので、「今、天のお父様、今私にできることは、ここで別の状況を作るだけです」と心の中で言いました。私は言いました、「今、天の父よ、私はあなたを愛しています、そして私はあなたの民に仕えてきました、そしてここで私のかわいそうな小さな妻は皆引き裂かれています。そこに座っている赤ちゃんたちは、お互いの髪を引っ張ってブロックをめぐって争っています」と私は言いました。「私たちはそれを望んでいません。ですから、父よ、あなたは私を助けてください、そして私はあなたがそれをするだろうと信じています。」

それで、私は「まあ、主をほめたたえよ、ハニー」と言いました。私は「今日は素晴らしい日でした」と言いました。私は言いました。「キディが少し前に出て行って、ブレースを外して、立ち去ったのがわかりますか？

「そして救急車に乗っているあの男は言った、『ブラナム兄弟、ただその言葉を話してください。それがあなたがしなければならないすべてです、そして私の子供はここから出てくるでしょう。』そして、ああ、たくさんの信仰があります。」私は話をしました。

彼女は「ああ、ハニー」と言いました、「それはとても素晴らしいです」と言いました、しかし「これらの子供たちを見てください」と言いました。「彼らは今朝から食べていません。」と言いました。「私は台所の中を歩き回ることさえできませんでした。」と言いました。

私は言いました「ああそうですでも大丈夫です。それがすべて終わったら、それから私たちが何をするかを考えてください。」私は言いました。「あそこに彼らと一緒に座って、最近彼らが金の鐘を鳴らし、歓喜の歌が歌い始め、アブラハム、アイザック、ヤコブが来る時」と私は言いました。その時私が輝くのを見てください。」そして私は言いました、「ハニー、あなたをそのように腕に抱かせて、私たちはただそれらの金の道を歩くつもりです。」

35 彼女の顔の横から小さな笑顔が出てくるのを見て、「ありがとう、主よ」と思いました。続けて、「さあ、すぐに夕食の準備をします」と言いました。そして私は言いました、「私たちはすぐに突き出し、どこかに行きます。そして、古い車に乗り込み、どこかの丘の上を水たまりになります。」私は「楽しい時間を過ごせる」と言いました。

そして彼女は夕食の準備を始めました。たまに、私は歩いて行きました。そして、私は「ああ、主よ、今、このようになるのではなく、幸せな雰囲気を作り出させてください」と祈っていました。私はそのように彼女に手を置いて、「ハニー、あなたは何を知っていますか？」と言いました。彼女は、私は彼女と話すために彼女に手を置いているだけだと思っていたのですが、私はイエスの名前で彼女に手を置いていました。次に、「ハニー、あなたは何を知っていますか？」私は「それはただ素晴らしい」と言いました。私は「来たる夏にね」と言い、「山に登ります」と言いました。「休暇の時間が少し取れたらすぐに」と言いました。私は言いました。「子供たちがそれらのマスの1つを捕まえるのを見たいです。気になりませんか？」

彼女は「ああ、それはとても楽しかった」と言いました。（私は「それはすぐにやってくる」と言いました。）

私は「はい、ハニー、それは大丈夫です」と言いました。（「主なる神よ、お願いします…」）そして私はただ…そしてあなたが最初に知っているのは、彼女は笑って歌っていたということです。子供たちはそこでブロックを遊んでいて、大きな時間を過ごしました。

36 ほら、そういうことです。あなたはただ信じ続け、雰囲気を作ります。疑いを持たせないでください。いつも信じてください。その疑いを一切伴わないでください。いいえ、先生。どんな状況であっても、疑いを押しつけてください。それをまっすぐ歩いてください。ただそれを拒否します。はい、先生。絶対に理由を与えないでください。はい。

トムズ兄弟を覚えています。あなたがこれを知っているかどうかはわかりません。しかし、その同じ夜、私は車に乗り、川に出ました。私たちはインディアナのいくつかの大きな断崖を乗り越えていました。ジョージアがここにいるのと同様に、それは完全に平準化されていません。

37 それで、私たちは大きな川の断崖を走り回っていました、そして一気に私の風防は真っ白になりました。そして、妻が「ビル？」と言うのを聞きました。そして、それは約5分後でした。そして、私はボスワース兄弟が電車から降りて、打たれたのを見ました。彼らは彼を病院に連れて行き、主は「すぐに彼のために祈ってください」と言われました。そして私はブレーキをかけました。彼女は言いました、「あなたはずっとビジョンを持っているという意味ではありませんか？」「あなたはそこに10分ほど座っていて、そのように私から100フィート下の断崖の周りを運転していて、「そしてあなたは……」と言いました。

私は「それについて何も知りませんでした」と言いました。

そして立ち止まり、私たちは出てボスワース兄弟のために祈り、家に帰りました。それは土曜日でした。そして、日曜日の夜、ほぼ同じ時間に、幕屋に降りる直前に……まあ、電話が鳴り続けていたので、彼らはそれに答えていて、ついに「これは長距離です」と言いました。つまり、ルイビル以外のオペレーターです。私の故郷は小さいので、交換してください。西部連合は6時ごろに閉まるので、彼らは私をルイビルから呼びました。そして、「電話に来なさい」と言いました。そして、「ブラナム牧師、ボスワース牧師は南アフリカから電報を送り、あなたに彼のために祈りを持ってほしいと願っています。」と言いました。そして、それは大きな協会の会長の一人であるイーガー兄弟によって署名されました。

38 それで、私は言いました、「お嬢さん、その電報がアフリカを去ったのは何時ですか？」

彼女は「ああ、そうだ」と言いました。そして、彼女はそれが去ったときに私に言いました。そして、私は行って、私が持っていた全米チャートを手に入れました、そしてあなたは何を知っていますか？ ボスワース兄弟がここでその電報を始めたのはちょうど24時間でした、主の天使はここでそれを24時間打ち、ボスワース兄弟のために祈るように私に言いました。主の天使が私に話しかけました。そして、私が彼を電話に戻すことができたとき、主はすでに彼を癒されていました、そして彼は元気になっています。それが接触する愛です。

ああ、兄弟。あなたは電話について話します。私、神はそれを百万マイルも打ち負かしました。主の天使たちは主を恐れる者たちの周りに宿営しています。そして、彼の素晴らしい働き方…

あの老人は私を愛しています。私、私の、彼は私のために彼の命を捨て、私は彼のためにそうしました。私たちは兄弟です。連絡先。

39 私はここに何時間も立ってそのような証言をし、その愛がどのように機能し、その愛がどのように動くのかを知ることができました。

ほら、ある日、私はパトロール中だったのを覚えています。そして、私は出かけていました…さて、あなたはこれを笑うかもしれませんが、それはあなたと神の間にあるでしょう。そして、そこに大きな老人の雄牛がいて、色のついた男を殺しました、そして、彼らは彼を別の農場に売りました。

ええと、私はその日の午後、保護区で魚を放し、小川でミノーを放さなければならなかったもので、それで……そして、途中で病気の電話がありました、そして私はただそこを歩いて作ろうと思いましたこの病気の人の電話して、この病気の人のために祈ってから、私のトラックに戻ってください。

そして、私はトラックから降りて、畑を横切って歩きました、そして、私はいくつかの小さな古い低木でそこに出かけていました。あの老人がそこにいるなんて考えもしなかった。彼は有色の男を殺したでしょう：非常に意地悪です。それで、私は畑の真ん中、フェンスから約300ヤード、周りにいくつかの小さな古いスクラ

ブの木があり、高さは約4～5フィートでした。そして、私がそこに着いたとき、突然、その大きな仲間が飛び上がって、私はそれが彼がいるフィールドであることに気づきました。

40 さて、彼はそこで起き上がり、そのような大きな蛇腹を出して頭を下げました。さて、これは奇妙に見えるかもしれませんが。私は冗談でそれを言っているのではありません。それは真実です。行く木がありませんでした。私は彼が私をフェンスに打ち負かすことができることを知っていました。何もすることはありませんでしたが、現場ですぐに死にました。私の銃は車の中がありました。そして、そこで私は畑に立っていました。

しかし、その後、その時起こったことは今だけ起こり、そのようにとどまるでしょう...しかし、どういうわけか別の、その雄牛を嫌う代わりに、私は彼を愛していました。さて、それは奇妙に思えますが、私はそうしました。私は彼を愛していました。私は、かわいそうな人、私は彼の邪魔をしたと思いました。そして彼は私をそのように見ました、そして私はここに座っているこの説教者であるよりも雄牛が私を傷つけることを恐れていませんでした。恐れは全くありませんでした。私は彼を愛していました。私は、まあ、私は彼を傷つけたと思いました。

41 そして、彼はそのように頭を下げて私に向かって来て、ただ背中に土を投げ始めました。そして、私は今と同じように落ちていて、ただそこに立っていました。そして彼はすぐに駆け寄り、そして私は、まあ、そのかわいそうな人だと思いました。私はそのように目が覚めるのが嫌いなことを知っています。

そして、ここで彼は頭を下げて来て、彼が私に着いたとき、私は言いました、「さて、私があなたの邪魔をしたことを残念に思います」。私は「そうするつもりはなかった」と言いました。そして私は言いました、「あなたは神の動物であり、私は神の僕です。そして、神は病気の女性のために祈るために私をここに送ってください。私は神の使命を担っています。今、私は神の僕です。あなたは私を傷つけないのです。さて、イエス・キリストの名において、あなたは戻って横になります。」

そして、その雄牛が私に向かってできるだけ激しく走ったとき、彼は約5フィート以内に着きました、彼はちょうど彼の足を投げて止まりました。そして、彼は私をそのように見ました、彼は横を向いて、ちょうどとても使い果たされて、そして右に振り返って、そしてその木の下に横になりました。そうです:キラー。

あなたは「それはあり得ない」と言います。聞いてください、ダニエルの時代に生きていた神は、それが何であれ、今日も生きています[不明確な言葉]。はい、先生。

42 ここで、去年の夏、私は自分の庭を刈っていたと信じていました。そして、私は大きな庭を手に入れました、そして私は誰も私を助けてもらうことができませんでした。そして、私は数ラウンド刈り取り、誰かが入って来ました。私は走ってオーバーオールを脱いで、スーツを着て、入って彼らのために祈らなければなりません。そして、それらを取り除くとき、私は走り去ってさらに数ラウンド刈り取りました、そして約2週間後、私が後ろの草を刈る前に前庭で草が育っていました。

そしてある日の午後、裏庭に着き、オーバーオールを履きました。シャツを脱いだところです。そして、私は暑かったです、そして私はできる限り激しく刈っていました、この小さな古い芝刈り機、そしてそこに走る小さなフェンスがあり、そこに座っている小さな古い箱、いくつかの鳥のための小さな古いマーティンの箱私は子供たちのためにそこに置いてください。そして、そこにはたくさんのホーネットが組み込まれていました。そして、私はそのフェンスにぶつかり、数分でホーネットに覆われました。そして、シャツを着ていない私...

43 さて、あなたは何を知っていますか？ 同じことが起こりました。私は思った、今、私は彼らに小さな仲間を邪魔しました。神はこれが真実かどうかを知っています。そして私は「さて、かわいそうな小さな仲間たち」と言いました。「ご迷惑をおかけして申し訳ありません。今、私は神の僕であり、神の民がここに来て、彼らに仕えています。私はこの庭を刈るのを急いでいます。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。さて、イエス・キリストの名において、あなたの小さな仲間があなたの箱の中に戻ってきました。私はもうあなたの邪魔をしません。」そして、神、私の生きている裁判官、彼らはホーネットを一つずつ並べて、その箱の中に戻って行きました、そして決して刺されることさえありませんでした。神は今も生き、統治しています。アーメン。それは本当です。

44 ここで呼ばれる小さな本の中で...「人生経験」の中で。あなたはそれを読みます。ちなみに、残りの本は数冊です。と友達、私たちは日曜日に本を販売しません、私たちは決してしません。私は信じていません...私は本のセールスマンではありません。私は彼らにあなたに彼らに与えるものより40セント安い価格で彼らに本を買います。それから私はしなければなりません...私はこれらが南アフリカから来るために支払

いました、そしてそれからそれらを売るためにここに誰かを持って、そしてそれらを降ろすためにトラックを買います。あなたは私がどこに行くかわかります。私。私は彼らに負けたのですが、彼らがあなたを助けてくれると思わなければ、私は彼らを送りません。これは彼らが出て行った最後の版画です。もう少しだけです。

しかし、そこには証言があります。私はオレゴン州ポートランドにいました。その夜の集会には、ここよりも何倍も多くの人が集まりました。そして私は立って説教していました。そして、あなたが最初に知っていることは、私は彼の手がちょうどそのように揺れている状態で、このように、大きくて巨大な仲間がそこに駆け寄るのを見ました。私は彼がそうだと思った....多分彼は誰かのための電報を持っていた。そして、彼がプラットホームに上がったとき、プラットホームの後ろに約200人の説教者が立っていました、そして彼らはただ建物から縮みました。そして、私は、まあ、どうしたのだろうと思いました。

45 そして、この仲間は振り向いた。大きな肩と約6フィート半の高さで、彼は大きな拳と大きな腕を持っていました。その時私は128の重さを量りました。そして、彼の体重は約250、または60だったに違いありません。そして彼は私を見て、「あなたは草の中の汚い蛇、ここまで神の人として自分を押し付けている」と言いました。「私はあなたのやさしく小さな体のすべての骨を折って、あなたが何でできているかを見せます。」と言いました。

まあ、私は思った、私の！ その偉大な大物、彼は脅威をうまく実行することができました。

それで、私は振り向いた。説教者は残っていませんでした。私はいたるところを見ました。そして、もし彼らが気づいたとしたら、その男は非常識な施設から出たマニアックだったと思います。そして彼らは彼を探していました、法律はそうでした。そして、彼は説教者の顎骨を骨折し、そこで肩を下ろし、その日の午後、通りで彼をノックアウトしました。

46 それで、彼らが私を連れ出すのを待っていたドレッシングルームにいたとき、私はちょうど2人の小さな警察をキリストに導きました(そして彼らは建物に戻っていました)。そして、私はそこに立っていました、そしてちょうど同じように....私は思った....まあ、私は「まあ、あなたはどうしたのですか？」と言うつもりでした。そしてちょうどその頃、同じことが再び起こりました。それは主の臨在です。じっとしていました。

彼は大きな拳を上げて私に向かって歩き、みんな息を切らして座っていました。彼は「私はあなたの体のすべての骨を壊します」と言いました。そのように、「あその床の真ん中であなたをたたきます」と言いました。「あなたは偽善者です。あなたは草の中で蛇になります。」私は一言も言わなかった。そのように彼を見上げた。彼は一種の私に向かって歩いていて、彼の歯は一緒になっていて、彼の目はそのようでした。そして私は彼を見ました。私は一言も言わなかった。

47 兄弟、あなたは彼らの中で何について話しているのかを知っている方がいいでしょう。そうです。

主よ、私をここに送り出したのはあなただと思いました。あなたは私に約束した人です。私はあなたに依存しています。

そして彼は少し近づいてきました。彼は「今夜、私はあなたの体のすべての骨を壊します」と言いました。

そしてその頃、私は何かが話しているのを聞いた。それは私自身でした。そして、「あなたは神の御霊に挑戦したので、今夜あなたは私の足に倒れるでしょう」と書かれていました。

彼は言った、「私が誰の足を倒すかあなたに見せます、あなたは偽善者です。」私のところまで歩いて行くと、[ブラナム兄弟が唾を吐くような音を立てる]ちょうど私の顔にそのように唾を吐きました。そして私は彼を見て、そこに立っていました。彼はそのように大きな拳を引き戻して私を殴りました。

私は、「サタン、イエス・キリストの名によってその人から出て来なさい」と言いました。そして彼は手を上げて叫んだ。彼の目は大きく膨らみ、振り返り、振り返り、床に倒れ、私の足を床に固定しました。警察は彼が来る前に...私が足を動かす前に彼をそこに転がして来なければなりませんでした。

48 兄弟、それだけです。全能の神の臨在。それが何であれ、彼は主であり、問題の時に非常に存在する助けとなります。恐れることはありません。あなたの地面に立ってください。神が動くとき、神は神です。そして、私たちはそれをします、見てください。それは愛です。軽蔑しないでください。それが何であれ、たとえそれがあなたの敵であっても、とにかく彼を愛しているのです、ほら。

そして今夜、主イエス・キリストは私たちにこのことを約束しました：私たちが信じるなら、なぜ、それはすべてのことが可能であるということです。あなたはそれを信じますか？「信じる者にはすべてのことが可能です。」

49 さて、ちょっと頭を下げましょう。私たちの天の父よ、私はそれがちょうどその時聴衆の上に来たあなたであったと信じています。そして、あなたが近くに来ることを祈ります。何か「この時点でやめなさい」と言いました。主よ、これらの人々が私を聞くのではなく、あなたが聞くのです。私は今、あなたがここにあなたの霊の大いなる注ぎの中に現れてくださることを祈ります。イエス・キリストの御名によって、私は祈ります。アーメン。

私は十分なことがいつ行われたかを知るのに十分単純です。主の天使がここにいます。まさにその通りです。

今、私は欲しい...私は完全な畏敬の念が欲しい。この会議がどうなるかわかりません。私たちは誰が...何が起るかを決して知りません。しかし、私はあなたに心から信じてほしいのです。彼の存在がここにあることを知ってほしい。

50 そして今、このこの聴衆には、おそらく、ここに数百人が座っています。400人か500人、あるいはそれ以上かもしれません。しかし、あなたは私には見知らぬ人です。しかし、彼の存在はここにあります。ここに少しでも疑いの余地のない人がいたら、神があなたを許してくれると信じています。しかし、もしあなたが彼の存在がここにあると信じていて、そして今彼の縞模様によって、彼が今夜ここで地球上で彼が他の時にここにいたときと同じことをすることができると信じるなら...あなたはそれをあなたのすべてで信じますか？心？

さて、それはある種突然私を襲った。しかし、彼がいたとき...初めてここに誰かいますか？あなたの手を見てみましょう。誰か、初めてですか？私、それは大丈夫です。お会いできてうれしいですが、おそらく私に会ったことはないでしょう。私たちは今夜、人々を祈りの列に導くために、他の何かに捧げます。

51 何かお聞きしたいのですが。これを心の底から言わせてください。あなたを癒すことができる人は誰もいません。あなたはそれを知っています。誰もあなたを癒すことができません。キリストはすでにそれをしました。それは彼の完成した仕事へのあなたの信仰です。

さて、もしこれが、私たちが話してきたこと、ここ数年、私たちの母親と父親が信じていたこと、イエス・キリストは神の子であり、死からよみがえり、今日人の間に生きています。そして、彼が地上にいたとき、彼が去る前に、彼は「私がすること、あなたもするであろう」と言われました。そうですか？彼はそれを彼の教会に言いました。彼は彼らに、彼らが彼に質問したとき、なぜ彼はベテスダのプールで誰も癒さなかったのかなどを言いました、彼は言いました、「私は父が私に指示したことだけをします。父は私に見せてくれ、それから私は彼が私に言ったことをします。」言い換えれば、「彼は私にビジョンを与えてくれます。それは私がすることです。」

彼は聴衆の中に立ち、人々を見つめました。彼は彼らの何が悪いのか知っていました。ある女性が彼の衣服に触れて聴衆の中に出て行き、彼は振り向いて「誰が私に触れたのですか？」と言いました。そして、彼は彼女を見つけることができませんでした。直接、彼の信仰は...彼がその女性を見つけるまでやって来て、彼は「あなたの信仰があなたを完全にした」と言いました。

さて、もしそのイエスが死からよみがえられたなら、彼は同じことを明らかにするために彼の言葉に義務があります。そうですか？彼は御言葉のためにそうしなければなりません。

52 さて、ここしばらく前に、立って、アメリカ中の本物の有名な大臣と話をしました。彼はモハメダンと話していたと言った。そして、モハメダンはここアメリカで教育を受けていました。そしてモハメダンは言った、彼が去って再び海を渡って戻ったとき、彼は(インドに)言いました「あなたが去る前に見てください」と言いました、「なぜあなたは素敵な主を受け入れないのですか？イエスをあなたの救い主として、本当にクリスチャンに戻りますか？」

彼は言った、「まあ、親切な先生」とモハメダンは言いました。彼は「私には宗教があります」と言いました。「私はモハメダンです」と言いました。

彼は「ええ」と言いましたが、「あなたの年老いた預言者は死んでしまった、モハメッド」と言いました。しかし、「なぜあなたは主イエスをあなたの救い主として受け入れないのですか？」と言いました。

彼は言った、「まあ、モハメッドは私の救い主です。」

彼は言った、「まあ、今、モハメッドは救い主ではありません。」

彼は、「まあ、あなたの主イエスについても同じことが言えます」と言いました。

そして彼は、「まあ、今、ちょっと待って」と言いました。彼は言いました、「ほら、私たちの主イエスは死からよみがえられました。あなたのモハメッドは墓にいます。」

彼は言いました、「彼は？」彼は「あなたはそれを証明するのに二千年かかりました」と言いました。そして、「あなたはまだそれをしていません」と言いました。彼は言いました、「私たちの宗教はあなたの宗教よりも大きいです。私たちはクリスチャンの2倍のモハメッド人です。」

彼は言った、「あなた方は皆、彼が死からよみがえったと主張していますが、彼はそうしましたか？」「彼が死からよみがえったことをどうやって証明できますか？」と言いました。「見てください」と言い、「あなたの主イエスは、二千年前に死からよみがえられました」と言い、「あなたはそれを証明するのに二千年かかりました、そして世界の三分の一だけではありませんそれについて何でも知っています。」それは本当です。その男は正しかった。彼は、「モハメッドに死からよみがえらせてください。そうすれば、全世界が24時間でそれを知るでしょう。」と言いました。「どうしたの？」と言いました。さて、その男には意味がありました。

53 彼は言いました、「まあ、あなたが見るように、私たちは私たちが救われていると信じているので、彼が死からよみがえったことを知っています。」

彼は「私たちもそうです」と言いました。彼は言いました、「ほら、あなたのイエスは本を書きました。あなたはそれを聖書と呼んでいます。あなたはそれを読み、あなたはそれを信じます。彼は死後の命を約束しました。」「私たちの預言者モハメッドは、私たちにとって聖書であるコーランを書きました。私たちはそれを読み、信じます。彼は死後の命を約束しました。」彼は言った、「でも見て、親切な先生……」

彼は「まあ、私たちは喜びを持っています」と言いました。

彼は、「見てください、モハメダニズムはキリスト教と同じくらい多くの心理学を生み出すことができます。」と言いました。「私たちはあなたがあなたのことを幸せに考えているのと同じように、私たちはそれを考えて幸せです。」と言いました。「私たちは、あなたがイエスが再び来ると思っているのと同じように、モハメッドが死からよみがえられると思っているのと同じくらい幸せです。」と言いました。そして、「私たちは皆さんと同じくらい多くの心理学を持っています。」と言いました。彼は言いました、「しかし、ここで、あなたが主題に名前を付けるならば、私にあなたに何かを尋ねさせてください、クリスチャンがどこで敗北したか見てください。」彼は「あなたは……」と言いました。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7